

令和8年度 盛岡市当初予算

市民と共に 新たな一歩を踏み出す 夢はじまり予算

市議会3月定例会で、本年度の予算が可決されましたので、その概要をお知らせします。
【問】財政課 ☎626-7515



当初予算の概要

物価高騰や金利上昇の影響により、市民生活や地域経済の先行きは、依然として厳しい状況が続いています。こうした中、令和8年度の予算編成にあたっては、限られた財源の中で、「守るべきものは守り、未来へしっかり投資する」という考えで編成しました。子育て支援や教育、地域経済の活性化など、市民の皆さまの暮らしを支える取り組みを着実に進めるとともに、将来につながる施策にも力を入れています。

この予算は、盛岡のこれからをつくる一歩であり、まさに「夢はじまり予算」です。これからも、市民の皆さまとともに、「輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡」の実現に向け、着実に歩みを進めてまいります。



盛岡市長 内舘 茂

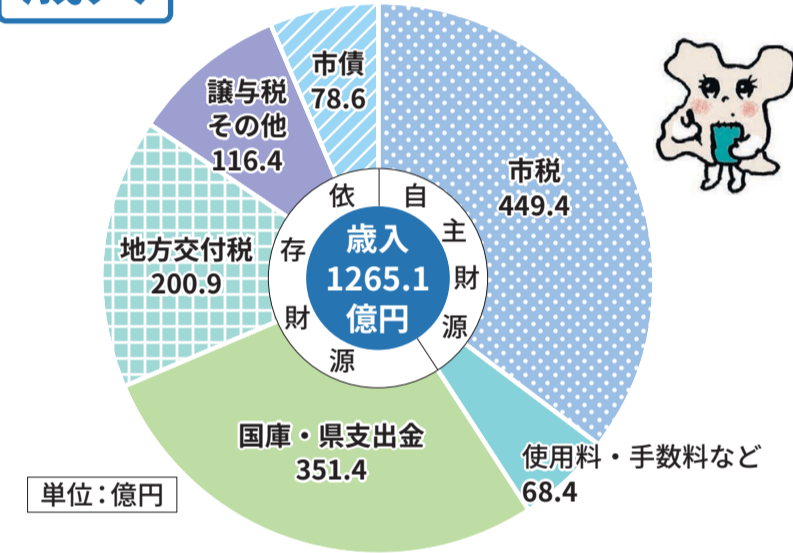
予算総額

一般会計
1265億1000万円
前年度比1.8%↑

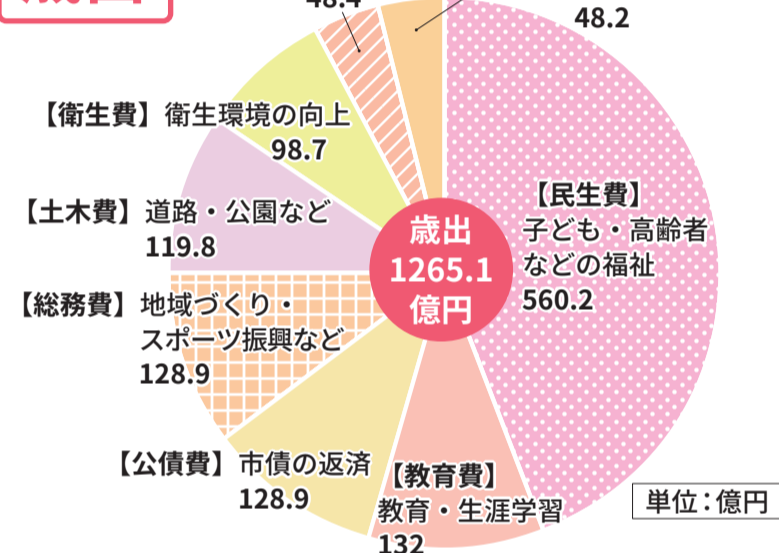
子育て支援施策のほか、真に必要な事業を推し進めながら、財政の健全化に努めた予算編成を行い、総額では前年度当初予算と比

較して22億3000万円(1.8%)増の1265億1000万円で、過去2番目の予算規模となっています。

歳入



歳出



市税	前年度比…10億4014万円増 2.4%↑
国庫・県支出金	前年度比…11億3029万円増 3.3%↑
地方交付税	前年度比…7億2129万円増 3.7%↑

総務費	前年度比…13億8206万円減 9.7%↓
民生費	前年度比…12億3501万円増 2.3%↑
土木費	前年度比…14億8329万円減 11.0%↓
教育費	前年度比…27億9372万円増 26.9%↑

特別会計

589億5589万円 前年度比0.5%↑

特別会計9会計の合計は、前年度当初予算と比較して2億7091万円(0.5%)増の589億5589万円となりました。

特別会計は、国民健康保険費や介護保険費など、特定の収入や支出を一般会計と切り離してまとめるものです。「新産業等用地整備事業費特別会計」においては、新産業等用地整備費が大きく減額となりましたが、「介護保険費特別会計」では居宅介護サービス費の増額、「後期高齢者医療費特別会計」では後期高齢者医療広域連合納付金の増額、「中央卸売市場費特別会計」では市場整備費の増額が見込まれています。

財政の健全性確保

▶市債(借金)
本年度末の一般会計の市債(借金)残高は、前年度比38億6110万円減の1326億1536万円の見込みとなりました。

▶基金(貯金)
市の貯金である「基金」は、公共施設等整備基金から3億円を、財政調整基金から5億4551万円を取り崩すこととし、残額は104億8120万円の見込みとなりました。

今後も、社会保障関連経費などの増が見込まれる中で、災害などの不測の事態に対応できるよう、適正な基金規模を維持しながら、効果的な活用を図ります。

共に目指す将来像 輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡

重点的な取り組み

共に目指す将来像の実現のため 施策横断的な人口対策である 「未来創造プロジェクト」に 重点的に取り組みます

社会減対策

強い経済、産業振興、雇用の創出など

働きたい・住み続けたい・行ってみたいまち創造プロジェクト

若者をはじめとする生産年齢人口を増やす取り組みを推進します

自然減対策

子育てに優しいまちづくり

夢を持ち喜びを感じられる子育て応援プロジェクト

安心して子育てができる環境を創出する取り組みを推進します

基本目標 1 豊かな地域資源が活力を生み出すまちづくり

新規	若者・女性に選ばれる職場づくりの推進	608万円
新規	市内IT企業への若者の就職促進、高度IT人材の育成	1580万円
新規	宿泊税を活用した観光施策の推進	3253万円

基本目標 2 人を育み未来を選べるまちづくり

新規	子どもの特性の早期発見のための5歳児健康診査	456万円
新規	小学校給食費における完全無償化	8億1157万円
拡充	完全給食の実施に向けた新たな給食センターの整備	3670万円
拡充	小・中学校の特別教室・通級指導教室などへのエアコン設置	8657万円

基本目標 3 人がいきいきとつながり支え合うまちづくり

新規	地縁組織アドバイザーによる町内会などの伴走支援	70万円
新規	RSウイルス感染症母子免疫ワクチンの定期接種	4387万円
拡充	高齢者のインフルエンザワクチン接種に高用量ワクチンを追加	1億7494万円

基本目標 4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

新規	公共交通不便地域における地域内交通の試験運行	344万円
新規	地域住民などが主体となる地域内交通の取り組みへの補助	80万円
新規	積雪モニタリングシステムの導入による除排雪事業の効率化	1787万円
拡充	まちなか・おでかガソリン販売への補助金(販売数1万1000→1万3500枚へ増)	6972万円
拡充	公共施設照明のLED化(内丸分庁舎、市立高校など)	2667万円

将来を見据えた 自治体経営改善の取り組み

人口減少や少子高齢化が進む中、盛岡を持続可能なまちにするため、令和7年度から「自治体経営改善」に取り組んでいます。令和8年度は特に「歳入の確保に力を入れます！」

入の確保」に全力を挙げ、中でもふるさと納税による寄付額については、前年度からほぼ倍増の10億円を目指してさまざまな取り組みを進めます。